

		(2) テキストのExerciseを正しく答えることができる。	なんで名づけられた美しい首都であること。 • 首都の建設にあたって独立戦争のためパリから来ていたL'Enfant少佐(建築家)にその設計を依頼し、それは大変先を見通した壮大なものであったが、彼が当時考えもおよばなかった現象が今日多くあらわれていること。 • 新しい都市建設には快適な生活をくれるよういろいろな要素を考えなければならないこと。	などにすすんで質問にくる。 ○ならった英語を自分の生活の場に生かそうと努めている。
4. 文 法 及び 重要構文	過去完了形	過去完了(完了、経験の用法)の文について理解し、正しく用いることができる。	• When I got to the station, the train had already left. • He was a young Frenchman who had come from Paris. • He knew a great deal about European capitals and cities, because he had traveled widely.	
	助動詞を含む受動態	助動詞を含む受動態の文について理解し、正しく用いることができる。	• Something should be done about the traffic. • The capital must be planned carefully and built quickly.	
	不 定 詞	It～for—to…… の文について理解し、正しく用いることができる。	• It was not necessary for him to think about air and water pollution.	
言語活動 (技 能)	(1) 聞く、話す (2) 読む (3) 書く	• 次のことがらについて聞いてわかり、話すことができる。 • 内容を読んで理解し、要約できる。 • 次のことがらについて書くことができる。	• 重要語句や過去完了形、助動詞を含む受動態、It～for—to…… の文を正しく聞きわけ、簡単な自己表現をする。 • 本文の内容を読んで大意を把握し、さらに正しく音読する。 • 重要語句や過去完了形、助動詞を含む受動態、It～for—to…… の文を理解し、書くことにより自己表現をする。	

(2) 形成的評価を取り入れた単位時間別授業展開例

使用教科書 OUR ENGLISH Lesson 6 CITY PLANNING (1) City Traffic.....1/6

1. 本時の指導目標

- (1) 都会が直面している交通事情の厳しさを対話文をとおして理解させる。
 (2) 過去完了形(完了の用法)の用法を理解させ、場面に応じて表現できるようにさせる。

2. 到達目標

- (1) 過去完了形の時制について、現在完了形の時制と比較して理解できる。
 (2) 過去完了形(完了の用法)を用いたまとまりのある文を聞いて理解できる。
 (3) 過去完了形(完了の用法)を用いた文を口頭で表現できる。
 (4) 過去完了形(完了の用法)を用いたまとまりのある文を読んで理解できる。
 (5) 過去完了形(完了の用法)を用いた文を書いて表現できる。
 (6) 基本単語(traffic, problem, narrow, especially, crowded, usual)を理解し、発音でき、正しく用いることができる。
 (7) 基本連語(walk to, be jammed up, be in time for)を理解し、正しく用いることができる。